

京都市動物園
園長 和田 晴太郎

アニマルウェルフェアに関する国際シンポジウムの開催について

平素は当園の事業にご協力を賜り、誠にありがとうございます。一般向けのアニマルウェルフェアシンポジウム「動物を通して世界を知る、わたしたちを知る 2025」を、下記のとおり開催します。

概要

2025 年 9 月 28 日に Samantha Ward 氏 (Nottingham Trent University) と Katherine Cronin 氏を招き、「動物を通して世界を知る、わたしたちを知る 2025」と題したシンポジウムを行います。それぞれの国での取組について紹介し、動物園のアニマルウェルフェアの理解を深めることを目的とします。

開催日時

2025 年 9 月 28 日 (日) 13:00-16:30

開催場所

京都市動物園
京都市動物園 京都市左京区岡崎法勝寺
町岡崎公園内 TEL 075-771-0210

参加者

80 名まで
どなたでもご参加いただけます。

会費

なし (要入園料)

募集方法

下記フォームより情報をご記入ください。

https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=10209

スケジュール

時刻	内容
12:30	受付開始
13:00	シンポジウムの流れ
13:10	JAZA の取組方針：地球と生き物のより良い未来のためにともに行動する動物園・水族館：村田浩一（公益社団法人日本動物園水族館協会・会長） ※動画での出演となります。
13:30	イギリスの動物園・水族館のアニマルウェルフェア Samantha Ward (Nottingham Trent University) ※逐次通訳
14:20	休憩
14:30	アメリカの動物園・水族館のアニマルウェルフェア Katherine Cronin ※逐次通訳
15:20	日本の動物園・水族館のアニマルウェルフェア 山梨裕美（京都市動物園）・一方井祐子（金沢大学）
15:50	パネルディスカッション
16:30	終了

※プログラムについては、都合により変動する可能性があります。

講師の紹介

Samantha Ward 博士について

イギリス ノッティンガムトレント大学准教授

動物園の動物福祉に関する研究を行う。動物園での勤務経験もあり、イギリスの法制度などに関する助言も行う。

<https://www.ntu.ac.uk/staff-profiles/animal-rural-environmental-sciences/samantha-ward>

Katherine Cronin 博士について

動物の行動や福祉に関する研究を 20 年以上行ってきた。霊長類の研究で学位取得後、研究施設や大学に勤務。リンカーンパーク動物園で動物福祉科学プログラム部門の部長を務め、2025 年 5 月に退職。現在フリーランスとして、動物福祉に関する各種活動を行う。

<https://katherinecronin.net/>

主催：京都市動物園

共催：公益社団法人日本動物園水族館協会

後援：北海道大学 One Health リサーチセンター

トヨタ財団 2023 年度研究助成プログラム「動物園でかたちづくる人と動物の共生の形：動物福祉の評価と実践」（D23-R-0028、代表者：山梨裕美）の助成を受けて開催します。